



旧見付学校だより vol. 117

令和元年 6月 11日

旧見付学校と見付地区探訪 ⑮ ～ 福王寺 その1 ～

以前紹介した旧東海道から矢奈比売神社へ入る信号機のある交差点手前を右に折れ、^{ごんげんしょうじ}権現小路に入ります。国道413号（旧国道1号）を渡り、真つすぐ進むと左手に城山球場、磐田東高校が見えてきます。磐田東高校グラウンド横の信号機のある交差点を右に折れると、福王寺の竜の彫刻が見事な総門の前に着きます。



福王寺の創建は不詳ですが、1千年以上前に真言宗高野山の末寺として開かれたのが始まりとされています。開創当時の永観2年(984)、遠州一帯で大暴風が起きた時、たまたま当地へ訪れていた諸国行脚中の陰陽師安倍晴明が、お寺境内の西南方の丘陵で^{きとう}祈禱をしたところ、大暴風は鎮まり快晴となったそうです。以来、風の神として、毎年、風祭りをを行い、さらに、山号を「風祭山」と称することとなりました。その後、永享年間(500年前)順徳天皇第3皇子、寒巖義尹の^{ひまご}曾孫 ^{てんのう}天翁義一禅師を迎え、曹洞宗に改宗しています。

旧見付学校では企画展「旧見付学校歳時記」を開催中です。見付地区探訪と併せて、この機会にぜひご覧ください。お待ちしております。



〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校 TEL&FAX 0538-32-4511

(休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始)

6月の休館日：6/17、24

7月の休館日：7/1、8、16、22、29